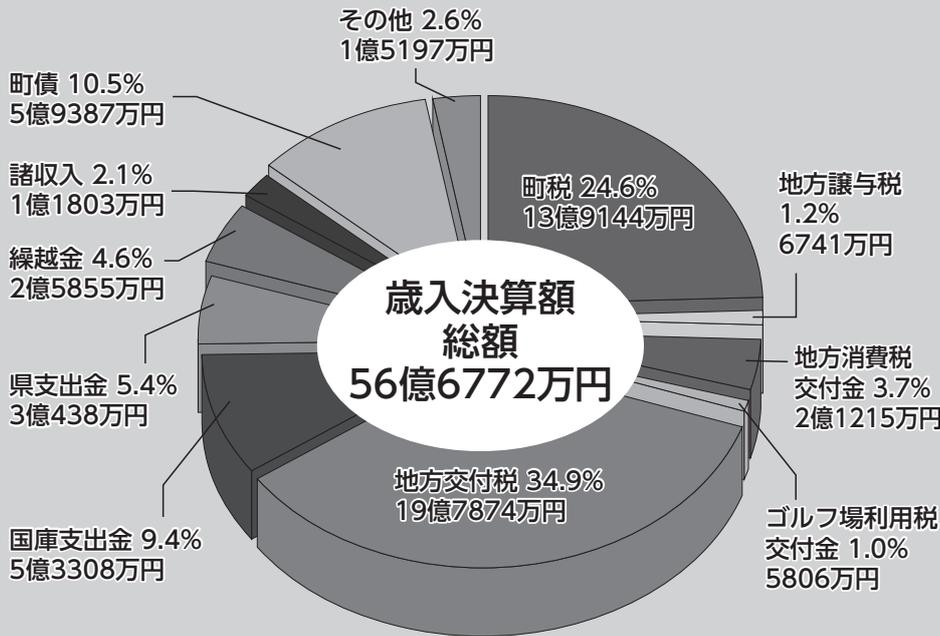


どう活かされた

決算認定 =



令和元年
第3回定例会

9月3日～9月13日

平成30年度 一般会計歳入歳出決算認定

9月定例会では、平成30年度決算等に係る報告4件と認定6件、その他条例の制定及び一部改正など町長提出議案13件を審議し、すべて原案のとおり可決承認されました。

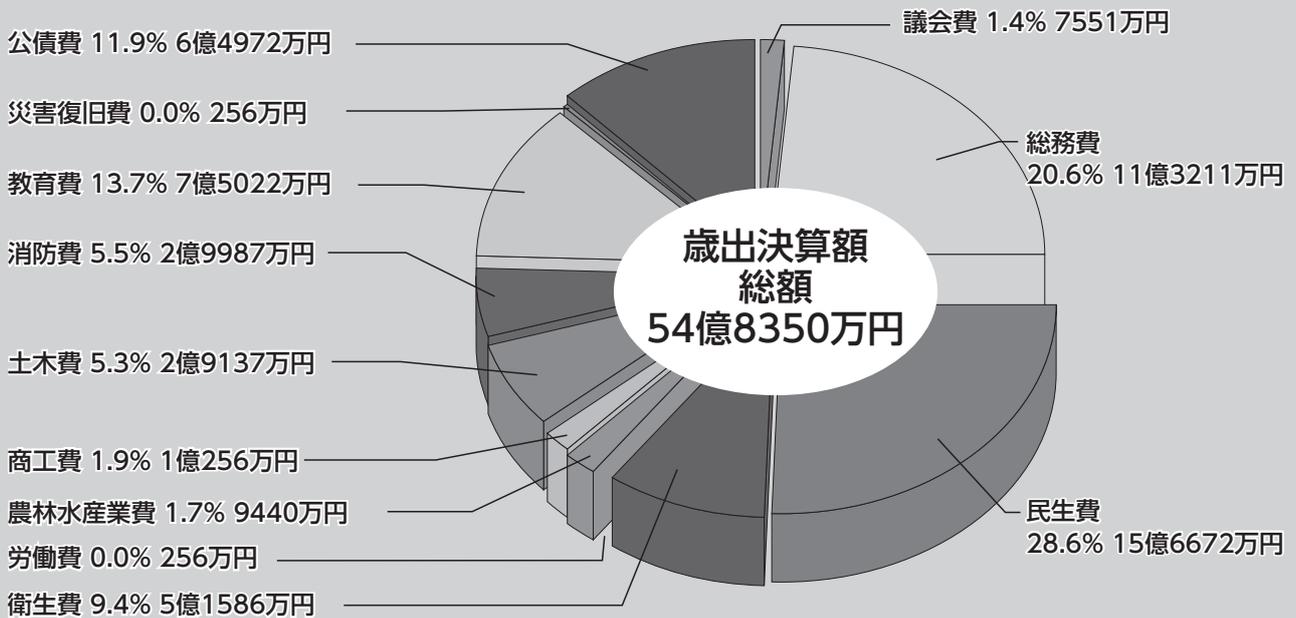
なお、一般質問には9名が登壇し、活発な議論が展開されました。

歳入の主な質疑

- 問 本年10月より保育料の無償化が始まるが、保育料の収入未済にどの様な交渉を持っているか。
- 答 現年過年を含めて、電話での催促、児童手当を現金交付にし、窓口で現金交付すると同時に、未納分の保育料を支払ってもらっている。
- 問 土地売却・ピアノ売却はこのものか。
- 答 土地売却は、4件で道路敷地。ピアノ売却は、おもちゃ図書館で不用になったもの。
- 問 商工費寄附金の内訳は。
- 答 木のむら物産館と星と緑の創造センターからいただいている。
- 問 一般寄附の内訳は。
- 答 一団体30万円、一個人5万円。
- 問 不納欠損額が前年度比大幅に減額になっているが。
- 答 地方税法にのっとり、実施している。
- 問 徴収率の上昇に差し押さえ件数が影響しているか。
- 答 差し押さえは、平成30年度215件、29年度285件、28年度164件。徴収率を上げるために差し押さえ件数を増やすことはない。
- 問 自主財源が2600万円位減額になっている。今後どう考えているのか。
- 答 企業誘致や移住促進を進め、使用料・分担金など自主財源の確保に努める。

安心安全な町づくり

= 平成30年度



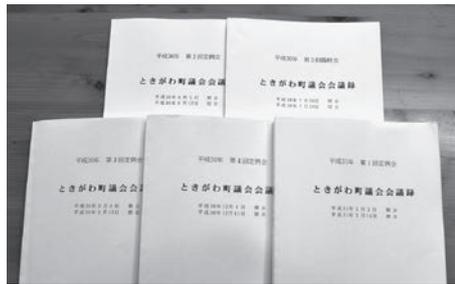
※表示単位未満を切り捨てているため、合計が総額と一致しません。

歳出の主な事業

○議会費

会議録調整事業

188万円



議会会議録

○総務費

バス運行費補助金

5682万円

集会所管理事業

2149万円

田黒集会所敷地造成工事

活き生き活動センター

業務委託

400万円

○民生費

家族介護者支援手当支給

198万円

こども医療費

2370万円

出産祝金事業

194万円

○衛生費

小川地区衛生組合

じん芥処理費負担金

1億524万円

小川地区衛生組合

し尿処理費負担金

6527万円

○農林水産業費

人・農地プラン

新規就農総合支援事業費

補助金

600万円

鳥獣害対策協議会補助金

349万円

林道維持補修事業

727万円



修繕工事が完了した和田橋